

# 「人は見た目が9割」の著者が伝授する 今日から実践できる 見た目のアンチエイジング

美スローエイジング協会ランチセミナー

演出家・劇作家

宝塚大学東京メディア芸術学部教授

講師：竹内 一郎



1956年 福岡県久留米市生まれ

1981年 横浜国立大学教育学部心理学卒業

2005年 九州大学博士（比較文化学）

非言語コミュニケーションをわかりやすく扱った『人は見た目が9割』（新潮新書）がミリオンセラーに、『手塚治虫＝ストーリーマンガの起源』（講談社）でサントリー一賞受賞。筆名「さいふうめい」で発表した『血曲・星に願いを』（文化庁・舞台芸術制作奨励賞佳作）、「哲也 複製と呼ばれた男』（講談社 原案担当）で講談社漫画賞を受賞。

2013年7月に『人は見た目が9割』の続編、『やっぱり見た目が9割』発行。

2018年7月に朝日新書『人生は「声」で決まる』発行

内面を磨くには先ず見た目から——。映画『マイ・フェア・レディ』で、貧しい花売り娘扮するオードリー・ヘップバーンを社交界の花形にするために、教育係という台詞です。

「見た目」とは、単純に顔つき、“美人”や“男前”が良いということではありません。顔の良し悪しは、あくまでも「非言語（ノンバーバル）コミュニケーション」の一要素でしかなく、それ以上に重要な、表情、仕草、声、服、アクセサリー……。本講座では、その「見た目」の世界を探りながら、次々に意外な事実を明らかにしていきます。

新書で114万部を売り上げたロングセラー『人は見た目が9割』が広めた、非言語（ノンバーバル）コミュニケーションの世界の奥深さを、じっくりお話しします。また、舞台演出家の経験から、表情筋や発声のエクササイズの入門編を実際にやります。その日から使える実践法を伝授します。

今回の特別企画として、「見た目のアンチエイジング」についてアンチエイジングの大家の塩谷信幸先生と竹内一郎先生の対談も見逃せません。皆様のご参加をお待ちしております。

日 2020年3月8日（日）

時 11:30 ~ 14:30

場所 日比谷パレス

URL <https://hibiyapalace.co.jp>

会費 11,000円（着席フルコースワイン付き）

募集人数 40名



【申込み方法】

3ikumikumi7@gmail.com または、  
key2000722@gmail.com 宛にお申し込み下さい。

お振り込み締め切り日：2月27日（木）

< 郵付からのお振り込み >

記号 10190 番号 64838221 ビスローエイジングキョウカイ

< 銀行からのお振り込み >

郵貯銀行 支店名セ〇一八 普通 6483822 ビスローエイジングキョウカイ

※お振り込みをもってお申し込みとなります

問い合わせ先

美スローエイジング協会

代表：白澤 育攻美

E-Mail [3ikumikumi7@gmail.com](mailto:3ikumikumi7@gmail.com)

TEL 090-4816-0371

副代表：児玉 恵美子

E-Mail [key2000722@gmail.com](mailto:key2000722@gmail.com)

推薦者



美スローエイジング協会顧問

北里大学医学部名誉教授

塩谷信幸先生